
多重罣気

おっさん@いちこ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

多重霧囲気

【Nコード】

N2636U

【作者名】

おっさん@いちこ

【あらすじ】

図書館で見つけた彼女は

、多重霧囲気”の持ち主だった。

高校生活も最後の一年を迎えた

榎本 春

ちょっと陰気な、それでも高校生らしい高校生をまっとうする彼は、

ある日図書館で出会った少女―柊ひいらぎ―によって、不思議で、なんだか哲学的な”恋をする。

なんていう

不思議…になったらいいな、な感じの恋愛小説。

たまに寄る図書館、

必ず見かける

毎回違う雰囲気を纏う彼女

俺は、

彼女のことを

もっと知りたいと思った

いや、

思ってしまったのかもしれない。

初めて彼女を見掛けたのは

2年前の夏休み

俺、榎本^{えのもと} 春^{はる}は高校に入学し初めての夏休みだった

まだ高校生、という肩書きに着られている
ような居心地の悪さと

まるで自分が凄く大人になったかのような
勝手な胸の高鳴りに踊らされていた頃。

初めての

「高校生の夏休み」
に意気込んで

宿題を片付けに地元の市立図書館に入った。

地元とはいえどそこそこに広く、蔵書数も多いこの図書館には、夏
休みということもあり利用者はそれなりに多かった。

その

“それなりに多い” 利用者に気分だけで取り繕ったようなやる気は衰えかけたが、元々本を読むのが好きな春はこの図書館の常連でもあった。

図書館2階、読書スペースの奥

そこが春の定位置だった。

“読書スペース”と区切ってはいるが、書棚を少し退けて大きめなテーブルと椅子をいくつかこしらえただけのそこは、周りの書棚の分類が「天体・宇宙」であることも相まってなのか、いつもは春の貸し切り状態であった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2636u/>

多重霧囲気

2011年10月9日07時48分発行